

- ・手続き：推薦書または応募理由書に、簡単な履歴書と業績一覧を添えて、メールで委員長宛に送付して下さい
- ・書類の様式：任意
- ・宛先：吉富博之 (e-mail : hymushi@agr.ehime-u.ac.jp)
- ・応募または推薦期限：2024年8月31日

(学会賞選考委員会 委員長 吉富博之)

## 2025・2026年度の会長および評議員選挙のお知らせ

日本甲虫学会の役員の任期は2年と定められており(会則第8条)、今年度は改選期にあたります。つきましては、会長ならびに評議員の選挙を実施します。8月末公示、9-10月投票票を予定していますので、ご承知おきいただければ幸いです。

(選挙管理委員会委員長 小島弘昭)

## さやばねニューシリーズ編集委員会よりのお知らせ

さやばねニューシリーズは前号を除き、原則クロネコヤマト DM 便で発送しています。本年よりクロネコヤマト側の発送システムの変更により、学会側は作成した宛名シールを発送者に渡すことができなくなりました。従来、編集委員長が発送用の宛名シールから、論文著者と短報著者のシールを分け、本誌をそれぞれ3冊、2冊送付するように手配していました。しかし、今後はその作業ができなくなりますので、著者への複数部の送付は今号より廃止いたします。

宛先不明で編集部に戻送される本誌が少なからずあります。会費の振込用紙で住所変更を申し出られても、会員住所録に反映されません。送付先が変更となった場合は、必ず会計担当役員の戸田尚希( one.sheep.toda@gmail.com )まで連絡をお願いします。また、住所変更等が無くても、本誌が届かないとの事故は一定数で発生しています。その場合は、編集委員長の保科(hhoshina@f-edu.u-fukui.ac.jp)までお知らせください。

## 「洞窟採集、特にオキナワアシナガメクラチビゴミムシを目的とした採集における危険性」に関する注意喚起

2023年12月、沖縄本島において新種記載されたばかりのオキナワアシナガメクラチビゴミムシの採集を目的とした縦穴の洞窟採集で、本学会会員である1名が脱洞の際に岩に挟まれて身動きが取れなくなり、同行者が緊急救助要請するという事案が発生しました。レスキュー隊の8時間に及ぶ救助作業によって、当該の1名は救助されたものの重傷を負いました。本件において採集者はロッククライミングの装備や布製梯子等は携行していましたが、事故を起こしたような深い縦穴での採集経験はほとんどなかったようです。

この事案は学会活動とは直接の関係はありませんが、甲虫類の採集活動中に起きた、一歩間違えれば死亡事故にもなりかねない危険な事故でした。もとより洞窟採集は一般的な昆虫採集とは異なり、特殊な技術を要する難易度の高い採集方法です。難易度の高い洞窟での調査・採集には、本人の十分な入洞技術に加え、ケイビング専門家のサポートが必要となるケースもあります。このため学会としてもこのような事故の再発防止を目指し、「洞窟採集、特にオキナワアシナガメクラチビゴミムシを目的とした採集における危険性」について、以下のように強く注意喚起を行います。

1. 入洞に許可や届が必要な洞窟では必ず事前に手続きを行うこと。管理されていない洞窟であっても、できる限り事前に土地所有者や地元関係者に許可を取ること。
2. 事前に専門家の指導の下で、対象の洞窟の入洞に見合った装備準備と技術習得を行うこと。専門家に同行を求めることも望ましい手段である。
3. 必ず複数で入洞し、不測の事態が生じた時の危機回避や外部への連絡手段等を事前にシミュレーションしておくこと。
4. 天候が思わしくない時や洞窟内での増水が予想される時には、決して入洞しないこと。

なお、日本洞窟学会の「ケイビング・洞窟調査を行うにあたっての倫理規定・行動規則」もぜひ参考にしてください (<https://www.speleology.jp/etics/SsjEtics.html>)。

日本甲虫学会会長 久保田耕平

## 能登半島地震被災地の会員に対する支援について

2024年1月1日に発生しました能登半島地震において、当学会会員が被災された可能性が考えられます。当学会では東日本大震災、熊本地震の際の対応を参考に、被災会員への支援策を講じる方針です。今後詳細について、被災会員と連絡を取りつつ協議していきたいと考えております。該当する会員は遠慮なくお申し出ください。また、知人・友人の会員に該当者がおられる場合は、ご推薦をお願いいたします。被災会員についての情報提供などのご協力をお願いいたします。

連絡先：webmaster@coleoptera.sakura.ne.jp

日本甲虫学会 会長 久保田耕平

月刊むし 定期購読のご案内
昆虫用品は むし社  検索

# 月刊むし

B5版, 64頁 毎月25日発売  
定価1430円 (送料120円)

「月刊むし」は、1971年3月に創刊された昆虫専門の月刊雑誌で、50年以上続いて発行されています。過去のバックナンバーの内容はむし社HPをご覧ください。  
<http://mushi-sha.life.cocan.jp>

### 「月刊むし」定期予約購読

本誌は一般書店での販売のほか、定期予約購読も行ってあります。定期予約の場合、送料は無料になりますので、ぜひご利用下さい。

6ヶ月予約の場合は	8580円
12ヶ月予約 //	17160円
24ヶ月予約 //	34320円

### お申し込み方法

郵便振替用紙に「月刊むし予約」と明記のうえ、下記の口座あてにご送金ください。  
郵便振替口座 00160-5-159262 むし社  
新規お申し込みは、当月発売分よりとさせていただきます。

### 640号 (2024年6月号)

- コヒョウモンモドキの交尾に出逢う
- ド素人タマムシ屋によるタマムシ語り
- 男鹿半島産オオルリクワガタ *Platycerus delicatulus* Lewis, 1883に関する地史的考察
- 2023年の昆虫界をふりかえって 蝶界 (II)
- 古くに三重県四日市市から記録されている「ルリモンアゲハ」について
- 日本産ハナモグリゾウムシ属3種の記録
- KIROKU・HOKOKU (短報15編)

### 日本のヒメハナカミキリ 7月発行予定

**ピドニア図鑑の決定版!**

日本のピドニア53種を5属に分割し、55カラープレートに1320個体を図示。全種の詳細な分布図を掲載。1新種、4新亜種が記載されている。分類・同定の難しいピドニアグループを、詳しく解説するとともに、生態、分布、種分化など、あらゆる面からピドニアが語られています。

窪木幹夫 編  
A4判 168頁 (64カラープレート)  
定価9,900円 [送料サービス]

むし社
TEL: 03-5356-6416 FAX: 03-5356-6452

さやばね ニュースリーズ No. 54

83